

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の収束の決め手となるのが、検査、治療、ワクチンの3つの医療手段（ツール）です。ACTアクセラレーター（ACT-A）は、この開発や生産、低・中所得国の公平なアクセスをそれぞれ加速させるために立ち上がった国際協働の枠組みです。世界保健機関（WHO）の主導で2020年4月に発足しました。ACT-A WATCHは、その進捗状況や最新情報、課題などをお伝えします。



フィリピンの首都マニラの病院で3月、新型コロナウイルスワクチンの接種を受ける医師。服の背中には「新型コロナウイルス感染症を打ち負かす」と書かれている（WHO提供）

### 「ワクチンサミット」開催

低・中所得国向けの新型コロナウイルスワクチン支援を話し合う「COVAX事前買取制度（Advance Market Commitment, AMC）首脳会議」（ワクチンサミット）が6月2日、日本とGaviワクチンアライアンスの共催でオンラインで開催されました。ハリス米国副大統領やフォンデアライエン欧州委員長ら約40カ国の首脳をはじめ、グテーレス国連事務総長、テドロス世界保健機関（WHO）事務局長、市民社会や企業の代表らが参加しました。

ACTアクセラレーター（ACT-A）の柱の一つであるCOVAXは、安全かつ効果的な承認済みワクチンを調達し、90を超える低・中所得国を中心に公平に分配することを目指しています。このうち対象国の人口の約30%に相当する18億回分のワクチンの確保では、83億ドルの資金調達を目指すものの、これまで13億ドルが不足していました。サミットでは、議長を務めた日本の菅義偉首相が8億ドルの新たな拠出を発表したほか、フランスやスイス、フィリピン、ベトナムなどの国々やドイツ財団など民間セクターが追加拠出を表明。Gaviワクチンアライアンスによると、合計で24億ドルにのぼり、目標額を大きく上回る96億ドルに達しました。これに加えてワクチン配布のコストをまかなうために7億7500万ドルの拠出表明もありました。

“今回のサミットの成果（中略）は、世界全体での「ワクチンへの公平なアクセス」を確保するための、極めて大きな、そして意味のある前進です。（中略）しかしながら、「ワクチンへの公平なアクセス」を更に進めるには、持続可能な財政支援、生産能力の拡張など、課題は残されています。「ACTアクセラレータ」を通じた、治療、診断、保健システムの強化を含む包括的な取組も重要です”

（菅義偉首相の「閉会挨拶」より）[\(リンク\)](#)

### 現物供与の表明、相次ぐ

サミットでは、ワクチンの現物供与の表明も相次ぎました。世界的に必要とされるワクチンの供給が追い付かない中、高所得

国が必要以上のワクチンを確保しているとの批判があり、低・中所得国にもワクチンへのアクセスが公平に保たれるようにするには、資金的な援助だけではなく、ワクチンの現物供与も必要であると言われているためです。日本は、今後国内で生産するワクチン3000万回分の供給を発表。ベルギー、デンマーク、スペイン、スウェーデンの4カ国と合わせて、5400万回分にのぼりました。大半はCOVAXを通じた提供になる見通しです。

ワクチンの現物供与をめぐることは、こうした動きとは別に、米国が大きく先行しています。8000万回分については6月末までの供給を決定しており、このうち75%はCOVAXを通じての供給とのこと。ホワイトハウスは6月3日、2500万回分（うち、約1900万回分はCOVAX経由）について、供与国・地域と供与数を明らかにしました（[リンク](#)）。またG7サミット開幕前の6月10日、バイデン大統領は訪問先の英国で、これに加えて5億回分のワクチンを1年以内に供給することを発表しました（[リンク](#)）。このうち2億回分は年末までに提供するとしています。

### 「フェアシェア（公平な分担）モデル」公表 目標額未達の国多く

ACT-A 運営理事会は各国に求める「フェアシェア（公平な分担）」（[リンク](#)）を公表しています。ACT-Aを構成する各組織が、国際公共財である医療ツールの開発を加速化し、公平なアクセスを実現するための資金を確実に調達するための枠組みです。国内総生産（GDP）などを基準に、公平で透明性のある算出方法（[リンク](#)）で分担額を決め、共同で責任を分かち合っていくとするものです。ACT-A 運営理事会の議長である南アフリカとノルウェーの主導のもとに算出されました。

6月25日時点で、ドイツ、ノルウェー、カナダ、サウジアラビア、クウェートは分担額を超えた額を拠出表明しているほか、スウェーデン、英国は70%、イタリア、米国、スイス、アイスランドは50%を超えた額を拠出表明しています。日本もおおよそ50%の額を拠出表明しています。一方、主要新興国である中国やブラジル、ロシアからは、これまでのところACT-Aへの拠出表明はありません。

## G7、8億7000万回分のワクチンを供与へ

主要7カ国首脳会議（G7サミット）が6月11日から13日までの間、英国コーンウォールで開かれました。2年ぶりの対面での開催となったサミットでは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）をめぐる対応が主要議題の一つとなり、経済再生や保健分野での国際協力などについて話し合われました。

サミットで採択された共同宣言（[リンク](#)）では、COVID-19のパンデミック（世界的流行）を2022年中に収束させる目標を掲げ、ワクチン、検査、治療、保健システムの各分野の強化を目指すACTアクセラレーター（ACT-A）に対するG7の支持と支援を改めて確認しました。また今年末までとされるACT-Aの枠組みをさらに来年に延ばす議論について、効果や透明性などに留意しつつ、支持するとしています。

新型コロナウイルスのワクチンについては、世界人口の少なくとも60%の接種が必要だとしうえて、サミット参加国合わせて、少なくとも8億7000万回分のワクチンを来年に向けて現物供与し、そのうち半数を主にCOVAXを通じて年末までに低・中所得国に届けることを目指すとしています。

一方、資金については、これまでCOVAXに対し、ワクチン供給資金として、10億回分以上にあたる86億ドルを、また、ワクチンを含むACT-A全体に対し、2月に開いたG7首脳によるテレビ会議以降だけでも、総額20億ドル以上を、それぞれ拠出表明していることを共同宣言で触れるにとどまり、ACT-Aに対する新たな拠出表明はありませんでした。その結果、160億ドルを超える資金ギャップの改善は見られませんでした。

またワクチンや原材料、検査、治療、個人防護具などの生産や供給拡大について、不要な貿易制限措置の終了や自主的なライセンス供与、相互合意による技術移転などの取り組みに対して支援を表明する一方、ワクチンの普及が遅れる低・中所得国向けの製造を促すためとして、現在、世界貿易機関（WTO）で続いている、ワクチンの特許放棄など知的財産をめぐる議論については、「建設的に参加する」と述べるにとどまりました。

## ワクチン、「より多く、より早く」

世界保健機関（WHO）のテドロス事務局長は、G7によるワクチン供与について「歓迎する」としつつ、「私たちはより多く、より早くワクチンを必要としている」と訴えました。具体的には、国際通貨基金（IMF）、WHO、WTO、世界銀行による共同提案で示した、各国の短期的な接種率目標（9月までに10%、年内に40%）の達成を目指し、7月までに1億回分、9月までにさらに2億5000万回のワクチンが必要だとしました。

またパンデミックを収束させるためには、来年のG7サミットまでに「世界人口の少なくとも70%がワクチン接種を受けなければならない、そのためには110億回分が必要だ」と述べ、一層の支援を求めました。さらにテドロス事務局長は、現物供与と同様、「技術移転や知的財産権の一時停止の活用を含め、ワクチンの製造を増やすことが重要だ」と指摘しました。

## ワクチンの自前生産に向けて立ち上がるアフリカ

アフリカ連合（AU）とアフリカ疾病対策センター（アフリカCDC）は4月中旬、「アフリカのワクチン製造のためのパートナーシップ」を立ち上げ、2040年までに、定期予防接種に必要なワクチンの60%を提供する持続可能なワクチン開発のエコシステムを整える計画を立てました。

パートナーシップは、今後10年から15年の間に、大陸に5つのワクチン生産ハブを設立することを計画しています。ルワンダ、セネガル、南アフリカの最初の3つのハブは、最先端のmRNAワクチンの生産を予定しています。アフリカCDCのスケンガソン博士は「12億人の大陸では、ワクチンの99%を輸入し続けることはできない」と話します。

実現のための課題は山積しています。専門知識、原材料、設備、市場および技術へのアクセス。規制を整備し、知的財産権について交渉し、大規模で永続的な資金源を確保する必要があります。Gaviワクチンアライアンスのバークレー事務局長は「2万リットル以上の生産能力を持つ会社はあるが、必要な原材料と設備がないため、ワクチン生産ができなかった」と言います。

21年3月、WHOや感染症流行対策イノベーション連合（CEPI）などは、ワクチン製造のいくつかの過程を実行できる工場を探し出すためのタスクフォースをCOVAXに設けました。

またCEPIは、ワクチンの研究、開発、製造を強化するためにアフリカCDCとの関係を強化するという合意をAU委員会と結びました。

ACT-Aと協力しながら、アフリカの指導者たちはすでに持っているリソースと向き合い、ワクチン生産の第一歩を踏み出そうとしています。

（編注）ACT-Aニュースレター5月号（[リンク](#)）に掲載の記事「"Bold and ambitious, but achievable": Every region in the world can make vaccines」から一部を抜粋しました



アフガニスタン西部ヘラートのラボで、新型コロナウイルスの検査を実施する前のサンプルを抽出する担当者（WHO提供）

## 資金不足に陥る3分野

主要7カ国首脳会議（G7サミット）で、ACTアクセラレーター（ACT-A）の4部門のうち、ワクチン以外の3分野（検査、治療、保健システム）について十分な議論や新たな拠出表明がなかったことに失望が広がっています。

世界保健機関（WHO）のACT-A特使を務めるビルト元スウェーデン首相は「低・中所得国で、酸素を含む治療や検査がいま切実に必要とされている。しかしそのための資金が圧倒的に不足している。ウイルスがどこにいて、どのように変異しているのかを知らず、対策を進めることはできない」と指摘します。

ACT-Aの治療分野を担う「ユニットエイド」のデュヌトン事務局長も「たった今、世界中の新型コロナウイルス感染症の患者が、治療に不可欠な酸素や医薬品が足りないため、亡くなったり、苦しんだりしていることを覚えておく必要がある」と訴えます。

ワクチンは、個人の感染予防のみならず、社会の感染を減少させるのに極めて有効な手段です。費用対効果が高く、社会生活の正常化や経済の向上のために重要な方策と言えます。しかし感染対策は、ワクチンだけでは完結しません。予防（ワクチンやマスクなど）、治療（酸素/ステロイド/抗ウイルス薬など）、検査・サーベイランス体制（PCR検査/抗原検査/遺伝子解析へのアクセスなど）のすべての対策を整えることが必要です。

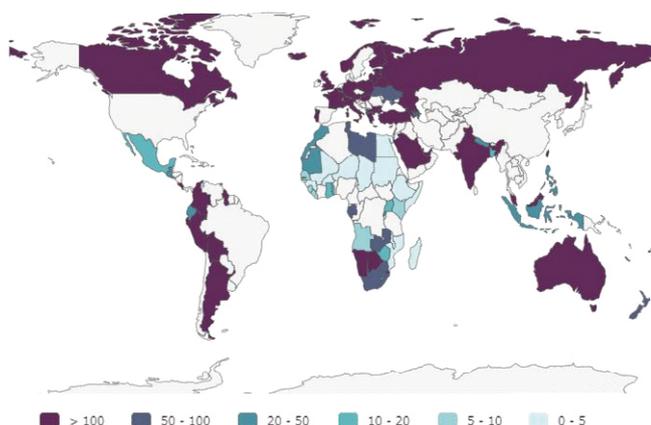
しかしACT-Aの枠組みで、ワクチン分野に資金が集中する一方、検査部門は87億ドル、酸素を含めた治療部門は32億ドル、保健システム部門は73億ドルがそれぞれ不足しています。

さらに大きな問題なのが、これらの対策へのアクセスでは、国の所得の大きさに応じて、極めていびつな格差が生じていることです。

## 検査は命を救う

例えば、ACT-Aの検査分野を担う「FIND」によると、人口10万人あたりの1日の検査数は、高所得国の564件に対し、低

■人口10万あたりの1日の検査数（2021年6月19日、7日間移動平均）



出典：FIND SARS-COV-2 TEST TRACKER [\(リンク\)](#)

所得国では5.4件と、100倍以上の開きがあります。

検査の重要性について、専門家は「検査そのものが人命救援に結びつく」と指摘します。検査で感染者を迅速に見つけ、接触者を探し、感染者を隔離し、重症者を治療につなげる、という一連の対策は、感染の連鎖を断ち切り、新規感染者や死者数を減らすことに直結します。ワクチンが全世界に行き渡るまでに相当な時間がかかる中、他の手段で感染を抑え込むことが求められています。

ワクチンの有効性の確認や変異株の監視にも、検査は不可欠です。ACT-Aの検査分野を「FIND」とともに担う「グローバルファンド」のサンズ事務局長は4月、FINDの幹部と連名で英テレグラフ紙に寄稿し [\(リンク\)](#)、「ワクチンの入手が困難な低所得国で検査ができないということは、知らないうちに、病原性や致死性の高い変異ウイルスがどんどん出現する絶好の条件を作り出していることになる。新しい変異ウイルスはワクチンや治療の効果を損なう可能性がある」と述べたうえで、「ACT-Aではこの分野の資金不足が最も深刻だ」と訴えています。

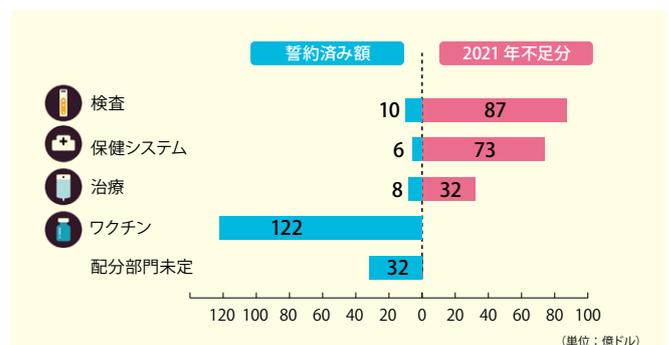
## 酸素不足で命を落とす人も

低・中所得国の医療現場では、医療用酸素の不足も深刻です。インドやネパール、パキスタン、ペルーなどで、本来助かるはずの多くの命が失われています。WHOによると、全世界で50万人以上の感染者が酸素治療を毎日必要としており、ボンベ数にして110万本にのぼるとのことです。医療用酸素の需要は、パンデミック以前と比べ、十数倍に達しており、保健システムは崩壊の危機に直面しています。

2月には、ACT-Aの治療分野を担う「ユニットエイド」と「ウェルカム財団」が中心となり、「新型コロナ感染症酸素緊急タスクフォース」が立ち上がりました。主な目的は①低・中所得国の緊急、および長期的な酸素ニーズの把握②需要に応じた資金拠出の働きかけ③酸素の調達と供給の支援などです。

タスクフォースは、世界の主要な酸素供給企業と協議を重ね、6月15日、業界最大手の2社、エア・リキードとリンデと覚

■ACT アクセラレーター各部門の資金調達状況（誓約額と不足額）（2021年6月25日現在）



出典：世界保健機関（WHO）ACT-Accelerator Prioritized Strategy and Budget for 2021 [\(リンク\)](#)、Funding tracker [\(リンク\)](#)、How to contribute to the ACT Accelerator [\(リンク\)](#) をもとに日本国際交流センター作成

書結びました。感染者拡大による緊急需要に対応し、医療用酸素への公平なアクセスを促進するため、官民が連携していくことを確認したほか、新型コロナのパンデミックの結果、今後、

医療用酸素の供給不足が生じないように、現地政府や国際機関の資金で長期的な調達契約を可能にする枠組みの構築を目指すとしています。

## 「特許放棄」はワクチン普及の鍵？

低・中所得国でワクチン不足が深刻になる中、一部の国に限られる新型コロナウイルスワクチンの生産を他国にも広げるべきだとの声が高まっています。これを受ける形で、南アフリカとインドは20年10月、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策に関する医薬品や医療機器の特許などの一時的な放棄を世界貿易機関（WTO）で提案しました。各種特許はWTOの「知的財産権の貿易関連の側面に関する協定」（TRIPS協定）で保護が定められており、その一時的な免除を求めたものです。その後、COVAXを通じて供給するワクチンの主要な生産国のインドで、感染が急拡大した結果、政府が3月末にワクチンの輸出を一時的に禁止し、低・中所得国向けの供給計画に影響が出たことなどを背景に、多くの途上国が「特許放棄」の発案者に加わりました。

しかしワクチンを開発した製薬会社を抱える欧米諸国との意見の隔たりは大きく、WTOでの議論は平行線をたどっていました。潮目が変わったのは5月5日。当初反対していた米国が「パンデミックという異常な状況には異常の手段が必要だ」（タイ米通商代表）として、ワクチンをめぐる知的財産の保護の放棄を支持する声明を発表しました（[リンク](#)）。タイ氏は同月13日、米議会で「ワクチンの生産拡大を阻む要因を取り除く」狙いがあると説明しました。中国の習近平国家主席も同月21日、G20の世界保健サミットで、特許放棄の支持を表明しました。

これに対して、国際製薬団体連合会（IFPMA）ら7つの業界団体は5月18日、「ワクチンは公平に行き渡っていると言えない」との現状認識を示すとともに、その解決に向けて、特許放棄ではなく、ワクチンの現物供与や生産の最適化、貿易障壁の削減など5つの措置を「製造者、政府、非政府組織が協力して早急に取り組んでいかなければならない」とする見解を発表しました（[リンク](#)）。また専門家の間では、高品質で安全なワクチンの生産を増やすためには、特許放棄だけでは十分ではなく、原材料の自由な流通や高度な生産技術の移転、複雑な設備、熟練労働者の確保などが不可欠との見方があります。

WTOは6月8日と9日、知的財産に関する専門部会を開き、特許放棄について引き続き協議しました。しかし結論には達せず、議論を継続することで合意しました。



南米コロンビアのアマゾン地域にある先住民コミュニティで新型コロナウイルスワクチンの接種を実施するため、戸別訪問に向かう保健従事者。コロンビアは3月、COVAXを通じて南北米大陸で初めてワクチンを受け取った（WHO提供）

## 国際機関トップが共同書簡

国際通貨基金（IMF）、世界保健機関（WHO）、世界銀行グループ、世界貿易機関（WTO）のトップ4人が、主要7カ国首脳会議（G7）開催を控えた6月1日、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）収束に向けた提言を各国の主要メディアに寄稿しました（[リンク](#)）。

IMFのゲオルギエバ専務理事、WHOのテドロス事務局長、世界銀行グループのマルバス総裁、WTOのオコンジョイウェアラ事務局長の連名による書簡は、パンデミックの収束と世界経済の回復の実現の鍵を握るのは「ワクチンの普及」と指摘したうえで、現状について、「富裕国と貧困国の間には危険なまでに根深い格差」があり、「ワクチンの不公平な供給が、膨大な数の人々を感染の危険にさらすだけではなく、致死性の高い変異株の発生と、その世界的な広がりを許すことになる」と警鐘を鳴らしています。この状況を変えるため、ACT-Aの強化・支援を通じて「世界中にワクチンを行き渡らせること」を目指し、無償の資金提供も含めた500億ドル規模の対策を呼びかけています。

また21年末までに、すべての国の人口の約30%という現在の接種目標を、多国間の協力で40%に高め、22年前半には60%にすることも可能だとしています。WTOで進むワクチンの知的財産を巡る協議も加速させるよう求めています。